

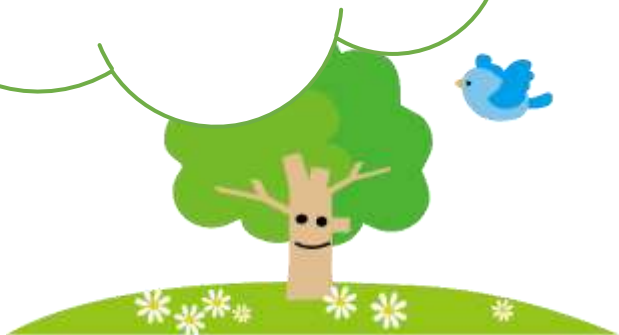
第3章

親と子のくらしを支える

<ライフステージにともなう 変化への心がまえ>

障がいに関連した医療機関や福祉サービスの利用に関する相談の場などをご紹介します。

同じような仲間との出会いや子どもが参加できるサークルなども知っておくと便利！



先輩に聴きました 大きくなるまでに大切だと思うこと

障がいのある子どもだって心も体も成長していきます。思春期も反抗期もあるでしょう。大きくなるまでに大切だと思うことを先輩のお母さんに聞きました。

小さい頃はスキーやキャンプなど楽しい経験をたくさんしました。そのためにお金も使いましたね。「卒業したら自分のお金で行ってください」と小さな頃から伝え、今は自分で働いたお金でスキーやキャンプに出かけています。

たくさんの経験をして人との感情のやり取りや場面に応じたふるまいを学んでほしいと思います。その積み重ねは大人になってからの安定や幸せな生活に繋がっている気がします。

「学校を卒業したらお金を稼ぐ」これがなかなかイメージできませんでした。おこづかいやお手伝いの報酬などを渡すことを続け、必要な物は本人の財布から出すということが定着すると、不思議と他のことでのトラブルも減ってきたように思います。

どのような生き方をしてほしいのか、どんな人になってほしいのかをイメージして、いろいろなケースを想像し目標となるモデルを見つけてください。相談できなければ先輩の話聴いてみてください。小さなお子さんでも3年度5年度を考えて向き合うのが大事だと思います。

大切なこと…母子分離です。小さな頃から良かれと思って先回りしたり、本人に確認する前に母が答えたり、先生にお願いしたりを繰り返して、思春期には嫌がられ荒れました。今はつかず離れずを心がけています。

今のようにデイサービスがなかったのも、幼稚園や小学生時代、放課後をどう過ごすかは課題でした。運動や芸術系の習いごとに通ったり、仲間同士で料理教室を開いたり、色々チャレンジしました。おかげで好きなことが増え、思春期になっても余暇に時間を使い充実した生活を送っているようにみえます。

1.医療機関

診断を受ける時だけでなく、その後も医療機関とのつながりは大切です。
ここでは専門的な医療機関の一部をご紹介します。

● 埼玉県立小児医療センター

〒339-8551 埼玉県さいたま市岩槻区大字馬込

2100 番地

☎048-758-1811(代表) fax:048-758-1818

● 中川の郷療育センター

〒343-0116 埼玉県北葛飾郡松伏町大字下赤岩

222 番地

☎048-992-2701(代表)

おもに肢体不自由のお子さん

● 東京都立北療育医療センター城北分園

〒121-0062 東京都足立区南花畑 5-10-1

☎03-3883-5131 fax:03-3885-9675

● 心身障害児総合医療療育センター

〒173-0037 東京都板橋区小茂根 1-1-10

☎03-3974-2146 fax : 03-3554-6176

発達検査の結果や障がいの有無についての診断などはお母さんひとりで受け止めるのは辛いことかもしれません。可能でしたらご家族と一緒に行動されることをお勧めします。

*サポート手帳

生育歴・相談歴・医療受診記録・これまで受けてきた配慮などをまとめる手帳です。乳幼児期から成人まで記入することが出来ます。ぜひ活用してください。



受診のコツ

初診では必ず生育歴を聞かれます。産まれてから現在までのお子さんの様子や、病歴・通院歴などに加え、気になる行動などもまとめておくといいですよ。



2.相談

順調な時もあれば、困ったことが続いて起こることもある毎日の生活。ひとりで抱えきれないと思ったら、相談してみましょう。

どこに相談に行けばいいの？

相談したい内容にもよりますが、身近な相談機関は次のようなところがあります。

三郷市内の相談

● 発達ふれあい相談

お子さんの発育、運動発達、言葉の発達、人とのかかわり方などの心配について、小児科医師、心理士、作業療法士、保健師、栄養士といった専門職による個別相談を行います。

【窓口】健康推進課 地域保健係 ☎048-930-7772

● 子ども発達支援センター

発達について遅れや偏りなどの心配があるお子さんについて、専門スタッフによる個別指導や相談等を行っています。指導や相談は予約制です。

【窓口】子ども支援課 子ども発達支援センター

☎048-930-7794

<三郷市健康のしおりより一部転載>



相談のコツ

緊張し話そうと思ったことを忘れてしまうこともあります。箇条書きでよいので、気になることは書き出して行くといいですよ。また、日常の様子を記録したものや、園や学校での様子が分かるものも持参しましょう。サポート手帳に書いてあれば、1冊持って行けばOK。



* 草加児童相談所

子どもの福祉に関するさまざまな相談に応じ、それぞれの問題解決に必要な援助を提供するところです。

相談の内容によっては、関連する地域のいろいろな機関と連携を取り合います。

相談には専門の職員があたります。

□相談方法

電話による相談は随時お受けします。

面談による相談を希望する場合は、事前に電話などでお申し込みください。

□相談時間

月曜日～金曜日（土・日、祝日、年末年始は除く）午前 8 時 30 分～午後 6 時 15 分

草加児童相談所 ☎048-920-4152

<埼玉県ホームページより一部抜粋>

* 埼玉県発達障害総合支援センター

発達障害のある 18 歳までの子どもとご家族の方からの電話相談をお受けしています。

・毎週月曜日から金曜日（祝日、年末年始は除きます。）

・受付時間は午前 9 時～12 時、午後 1 時～4 時

☎048-601-5551



◎身近な相談の
場所で相談した
ものの、やはり不
安はぬぐえない、
解決の糸口が見
つからない、と感
じたら…
相談機関を替え
ることや、専門
的な病院への受
診や検査を検討
してみたいか
でしょうか？

※19 歳以上の
方の相談支援
は、埼玉県発達
障害者支援セン
ターまほろばが
行います。
049-239-3553

3.仲間に出会いたい

三郷市内の障がい福祉団体やサークルの紹介です。定期的な集まりや学習会、啓発活動、本人活動などを行っているところです。

スモールステップワークショップ

令和5年度は学期に1回

メール：small_3310@yahoo.co.jp

対象：①幼児から小学生までの障がいのあるお子さんのご家族
②中学生以上のお子さんをお持ちの方

2012年から、子育てのアイデアや取り組み方の紹介、ワークショップなどを定期的に行っています。1回ずつの参加で無料です。

進行は全日本手をつなぐ育成会家族支援ワークの研修を受けたファシリテーターが担当します。お子さんへの接し方で悩んでいる方もお気軽にご参加ください。同じ保護者なので相談にのることはできませんが、話しているうちにヒントが見つかることもありますよ。開催情報や報告はLINE公式アカウントやブログにてお知らせします。

ブログ：<http://3310smallstep.blog.fc2.com>



LINE 公式アカウント

<https://lin.ee/FnNC1V1>



三郷市わらべ会 メール misato_warabekai@yahoo.co.jp

活動内容：障がいのある子がいる家族の会です。子どもの年齢は幼児から50代まで幅が広いのが特徴です。

親の勉強会、地域への講演会、市の他団体との連携、広報誌の発行、本人活動など幅広い活動をしています。発足して50年を超えました。

Facebook <https://www.facebook.com/misato.warabe>



みさと福祉会 連絡先：048-958-6674

活動内容：精神障害者の社会参加や地域生活の向上を目指して設立した団体です。活動内容：障がいを持つ方への支援や社会資源の紹介、啓発事業(DVD上映や講演会)を行っています。発足は平成7年です。

ホームページ (川の郷福祉会内)

<https://www.kawanosato.net>



戸ヶ崎手をつなぐ親の会 連絡先：048-958-6674

活動内容：1973年に戸ヶ崎小学校を中心に発足した障がいのある子どもがいる家族会です。埼玉県手をつなぐ育成会に所属しています。研修会、本人活動などを行っています。

スマイルコレクション 障がい児親子団体

活動内容：月1回メルマガを配信。三郷市の情報をお伝えします。また茶話会や勉強会、子どもと一緒に遊ぶ会などの楽しい活動もしています。活動は自由参加ですので、お気軽にご連絡下さい！発足は2013年です。

メール：smilecollection@outlook.com

フェイスブック <https://www.facebook.com/smilecollection.misato>



4.子どもが参加できるサークルなど

子どもにいろいろな経験をさせてあげたい。みんなはどんなところに行っているの？

三郷フレンズ HAND in HAND

障がいのある人もない人も一緒にスポーツを通して、社会体験を増やし楽しい生活を支援する団体です。

【活動内容】バドミントン 毎週火曜 午後 7 時 30 分～午後 9 時 瑞穂中学校体育館など フライングディスク 毎週土曜 午前 県立三郷特別支援学校など 【入会について】月会費 1000 円 ☎090-1761-3521(鈴木)

スペシャルオリンピックス日本・埼玉

三郷ブロックでは、毎月 1 回、水泳（越谷市民プール）・陸上（みさと公園）・テニス（三郷市内）を行っています。

【入会について】知的障がいのある 6 歳以上の方であればどなたでも参加できます。年会費とスポーツ安全保険の加入が必要。

ホームページ：<http://www.son-saitama.org>

☎048-262-6488 FAX：048-886-8532 Mail:info@son-saitama.org

公益財団法人 日本 YMCA

発達障がいや同様の課題を持つ子ども、または不登校や引きこもりの子どもを対象に学習・社会性支援クラスやグループ活動を行っています。

NPO 法人 朝日キャンプ

知的障がい児者対象のキャンプ。対象は小学校 4 年生以上の危険防止の注意が理解できる障がい児者。日帰りキャンプもあります。

地域のスイミングスクールやスポーツ団体、英語・書道・音楽教室などに通っているお子さんも多いと思います。その際は、得意なことや苦手なことを簡潔に伝えると良いかもしれませんね。余暇活動は友達が出来たり、長く楽しめる趣味に繋がったりする大事な機会でもあります。勇気をもってお子さんと一緒に足を踏み出してはいかがでしょうか？

